

♪♪ ダイケン 遮音パネル12.5 ♪♪

ダイケン「遮音パネル12.5」をご採用頂きましてありがとうございます。
本製品はクロス下地用の高性能遮音下地材です。
施工前に必ず「施工説明書」をお読み頂き、適正な施工を行ってください。

⚠ 注 意

- 【製品の保管】
- ・ 水がかからず、湿気の少ない平滑な所に敷板をして平積みしてください。
- 【施工上の注意】
- ・ 施工中および施工後の使用環境等によっては製品基材特有の臭いを感じることがあります。窓を開けるなどして十分な換気を行ってください。
 - ・ 施工された部屋は、気密性が高くなりますので法令に定められた換気量を満足する換気扇を必ず設置してください。
 - ・ 遮音パネル12.5は医療用等、X線遮蔽の用途には使用できません。
 - ・ 遮音パネル12.5は重量があり、また基材に石膏ボードを使用しておりますので、角欠けなど取扱には充分ご注意ください。
 - ・ 音洩れの心配がある箇所（入・出隅、開口部、天井、床の取合い部等）には必ず遮音シート100B（別売）及び気密遮音コーキング333K（別売）を使用して音洩れを防いでください。
 - ・ 遮音パネル同士の目地等は隙間のないように施工してください。
- 【廃棄上の注意】
- ・ 本製品を廃棄するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、適正に処理してください。詳細は各自治体にご確認ください。

■製品内容

名 称	品 番	寸 法	梱包入数	重 量	同梱品
遮音パネル12.5	GB0104	12.5×910×1820mm	2枚入り(3.31m ²)	約17kg/枚	施工説明書

■製品構成

石膏ボード 9.5mm + リサイクル塩ビ樹脂突起付制振マット 3mm

■施工に必要な材料

材 料	規 格	使 用 箇 所
ビスまたは石膏ボード釘	●下地に直張りする場合：長さ38mm以上 ●石膏ボード下地の場合： 「下地石膏ボード厚さ+遮音パネル12.5厚さ（12.5mm）+20mm」以上	木下地に遮音パネル12.5の留め付け
軽天ビス	●下地に直張りする場合：長さ32mm以上 ●石膏ボード下地の場合： 「下地石膏ボード厚さ+遮音パネル12.5厚さ（12.5mm）+10mm」以上	鋼製下地に遮音パネル12.5の留め付け
気密遮音コーキング333K	大建工業(株)	音洩れの心配がある箇所の隙間埋め
遮音シート100B		

警告表示の種類と内容

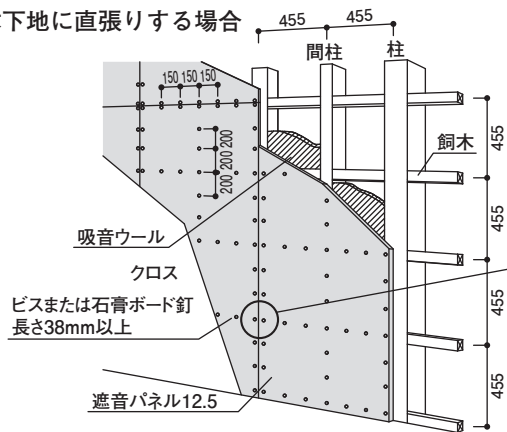
注意

誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

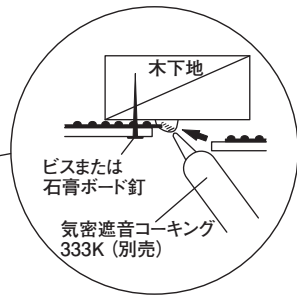
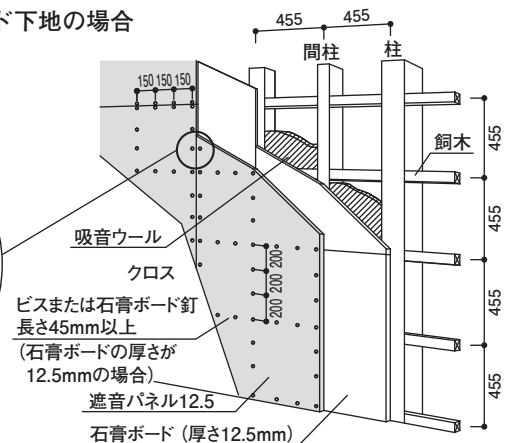
木下地

壁に施工する場合

木下地に直張りする場合



石膏ボード下地の場合



○下地

- ・柱、間柱は455mmピッチとし、吸音ウールを充填し、柱、間柱上に飼木を取付け455mmの格子になるようにしてください。

○割付

- ・遮音パネル12.5の目地部には必ず飼木等下地がくるように、割付けてください。
- ・石膏ボード下地の場合は音洩れを防ぐため遮音パネル12.5の目地と石膏ボードの目地が重ならないように割付けてください。目地部には、必ず飼木等下地材がくるように配置ください。

○施工

- ・遮音パネル12.5は石膏ボード面を部屋の内側に向けて施工してください。
- ・遮音パネル12.5の壁面への取り付けは、ビスまたは石膏ボード釘を周辺部150mmピッチ、中間部200mmピッチで留め付けてください。

- ・ビスまたは釘の長さは下記に従ってください。

①下地へ直接施工する場合：長さ38mm以上

②石膏ボード下地に施工する場合：

「下地石膏ボード厚さ+遮音パネル12.5厚さ(12.5mm)+20mm」以上の長さ

- ・相じゃくり部(マツ部)の先端に気密遮音コーキング333K(別売)を塗布し(上図参照)、隙間のないように、次の遮音パネル12.5を張り進めてください。この際気密遮音コーキング333K(別売)がクロス下地面まではみ出さないようにご注意ください。もしはみ出た場合はすぐに拭き取ってください。

○表面化粧

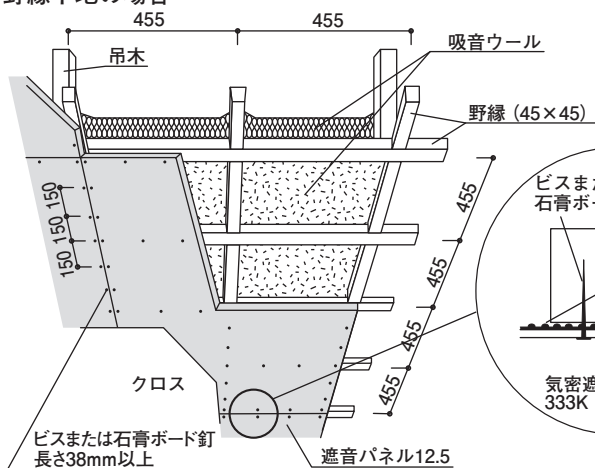
- ・目標の遮音・吸音性能等により仕上げをしてください。

(1)クロス仕上げる時は、石膏ボード・合板下地と同様の手順でパテ処理のあとクロス貼りをしてください。

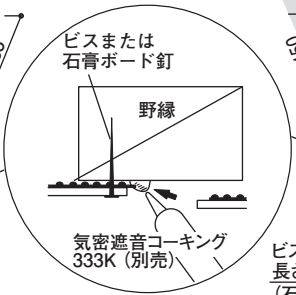
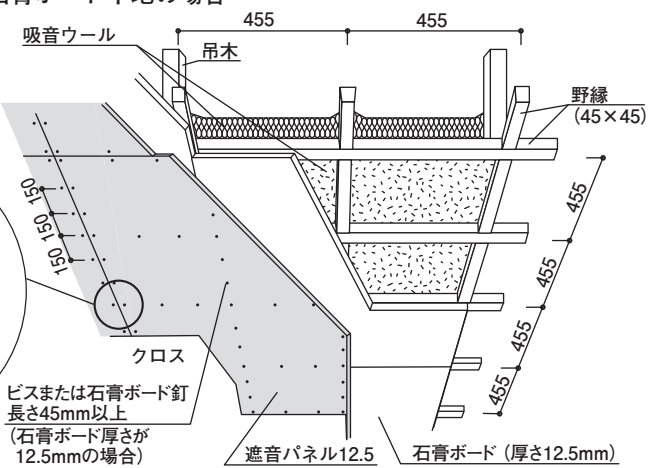
(2)ダイケンオトカベ等の下地としても使用できます。

天井に施工する場合

野縁下地の場合



石膏ボード下地の場合



○下地

- ・下地(野縁)は、455mmピッチで相欠き加工して格子に組み取付けてください。

○割付

- ・遮音パネル12.5の目地部には必ず野縁があるように、割付けてください。
- ・石膏ボード下地の場合は音洩れを防ぐため遮音パネル12.5の目地と石膏ボードの目地が重ならないように割付けてください。目地部には必ず野縁等下地材が来るように配置してください。

○施工

- ・遮音パネル12.5は石膏ボード面を部屋の内側に向けて施工してください。
- ・遮音パネル12.5の天井面への取り付けは、ビスまたは石膏ボード釘を周辺部・中間部ともに150mmピッチで留め付けてください。

- ・ビスまたは釘の長さは下記に従ってください。

①下地へ直接施工する場合：長さ38mm以上

②石膏ボード下地に施工する場合：

「下地石膏ボード厚さ+遮音パネル12.5厚さ(12.5mm)+20mm」以上の長さ

- ・相じゃくり部(マツ部)の先端に気密遮音コーキング333K(別売)を塗布し(上図参照)、隙間のないように、次の遮音パネル12.5を張り進めてください。この際気密遮音コーキング333K(別売)がクロス下地面まではみ出さないようにご注意ください。もしはみ出た場合はすぐに拭き取ってください。

○表面化粧

- ・目標の遮音・吸音性能等により仕上げをしてください。

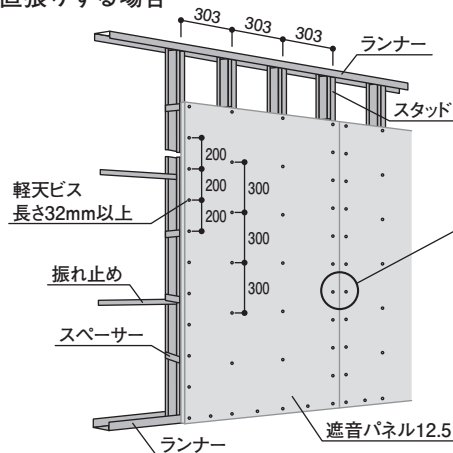
(1)クロス仕上げる時は、石膏ボード・合板下地と同様の手順でパテ処理のあとクロス貼りをしてください。

(2)ダイケンオトカベ等の下地としても使用できます。

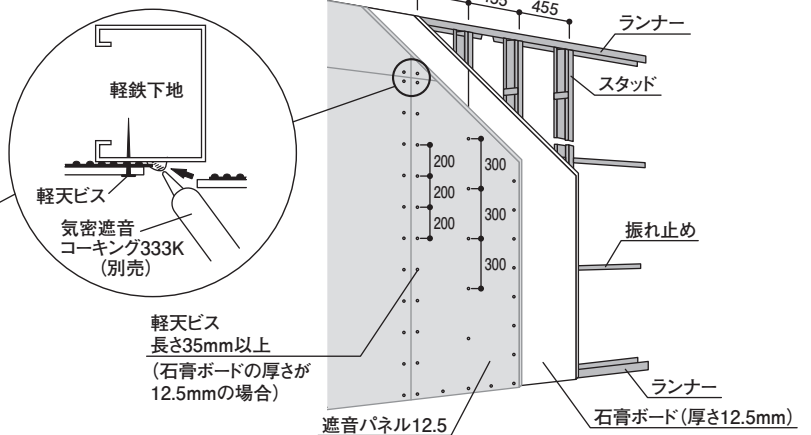
鋼製下地

壁に施工する場合

スタッドに直張りする場合



石膏ボード下地の場合



○下地

- ・スタッドに遮音パネル12.5を直張りする場合は、スタッドの間隔は303mm以下に施工し、スタッド、スペーサー、ランナー、振れ止めはJIS品を標準としてください。
- ・石膏ボード下地に施工する場合は、スタッドの間隔は455mm以下にしてください。

○割付

- ・石膏ボード下地の場合は音洩れを防ぐため遮音パネル12.5の目地と石膏ボードの目地が重ならないように割付けてください。目地部には、必ずスタッド等の下地材がくるように配置ください。

○施工

- ・遮音パネル12.5は石膏ボード面を部屋の内側に向けて施工してください。
- ・遮音パネル12.5の壁面への取り付けは、ビスまたは石膏ボード釘を周辺部200mmピッチ、中間部300mmピッチで留め付けてください。

- ・軽天ビスの長さは下記に従ってください。

①スタッドに直張りする場合：長さ32mm以上

②石膏ボード下地に施工する場合：

「下地石膏ボード厚さ＋遮音パネル12.5厚さ（12.5mm）＋10mm」以上の長さ

- ・相じゃくり部（マツ部）の先端に気密遮音コーキング333K（別売）を塗布し（上図参照）、隙間のないように、次の遮音パネル12.5を張り進めてください。この際気密遮音コーキング333K（別売）がクロス下地面まではみ出さないようにご注意ください。もしはみ出た場合はすぐに拭き取ってください。

○表面化粧

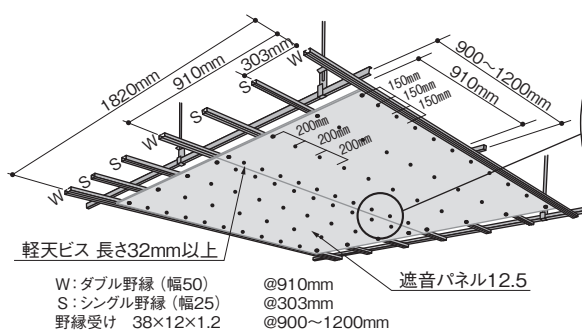
- ・目標の遮音・吸音性能等により仕上げをしてください。

(1) クロス仕上げる時は、石膏ボード・合板下地と同様の手順でパテ処理のあとクロス貼りをしてください。

(2) ダイケンオトカベ等の下地としても使用できます。

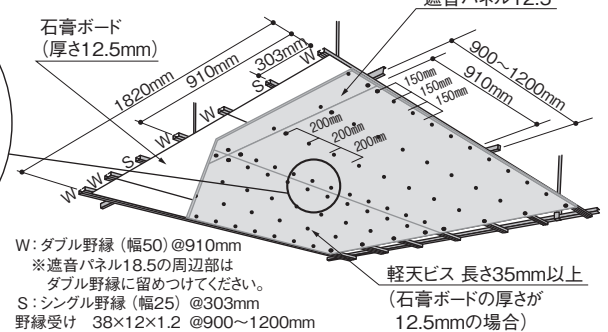
天井に施工する場合

野縁に直張りする場合



W: ダブル野縁 (幅50) @910mm
S: シングル野縁 (幅25) @303mm
野縁受け 38×12×1.2 @900~1200mm

石膏ボード下地の場合



W: ダブル野縁 (幅50) @910mm
※遮音パネル12.5の周辺部はダブル野縁に留めつけてください。
S: シングル野縁 (幅25) @303mm
野縁受け 38×12×1.2 @900~1200mm

○下地

- ・野縁は、303mmピッチ以内に施工してください。
- ・下地の耐荷重は事前に確認してください。

○割付

- ・石膏ボード下地の場合は音洩れを防ぐため遮音パネル12.5の目地と石膏ボードの目地が重ならないように割付けてください。目地部には必ず野縁等下地材が来るように配置してください。

○施工

- ・遮音パネル12.5は石膏ボード面を部屋の内側に向けて施工してください。
- ・遮音パネル12.5の天井面への取り付けは、ビスまたは石膏ボード釘を周辺部150mmピッチ、中間部200mmピッチで留め付けてください。

- ・軽天ビスの長さは下記に従ってください。

①下地へ直接施工する場合：長さ32mm以上

②石膏ボード下地に施工する場合：

「下地石膏ボード厚さ＋遮音パネル12.5厚さ（12.5mm）＋10mm」以上の長さ

- ・相じゃくり部（マツ部）の先端に気密遮音コーキング333K（別売）を塗布し（上図参照）、隙間のないように、次の遮音パネル12.5を張り進めてください。この際気密遮音コーキング333K（別売）がクロス下地面まではみ出さないようにご注意ください。もしはみ出た場合はすぐに拭き取ってください。

○表面化粧

- ・目標の遮音・吸音性能等により仕上げをしてください。

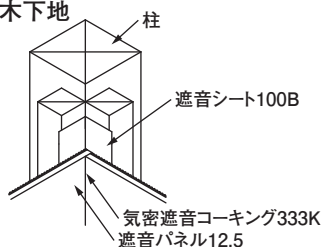
(1) クロス仕上げる時は、石膏ボード・合板下地と同様の手順でパテ処理のあとクロス貼りをしてください。

(2) ダイケンオトカベ等の下地としても使用できます。

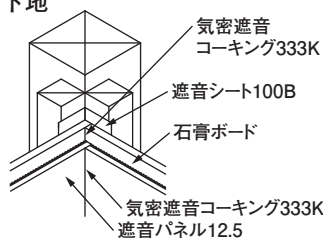
各部の納まり例

木下地

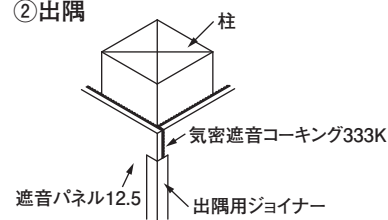
①入隅 木下地



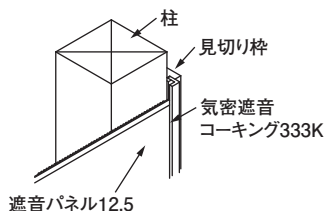
石膏ボード下地



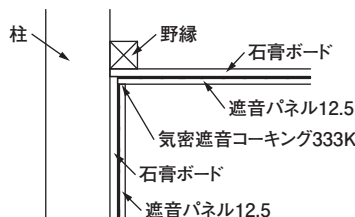
②出隅



③開口部、額縁



④天井

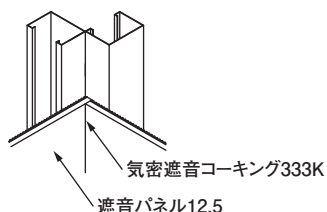


⑤床

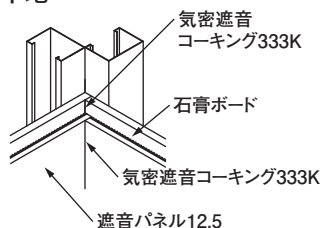


鋼製下地

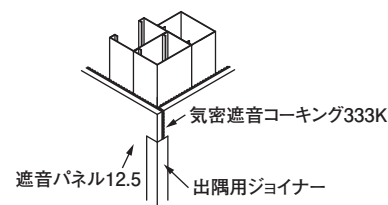
①入隅 軽鉄下地



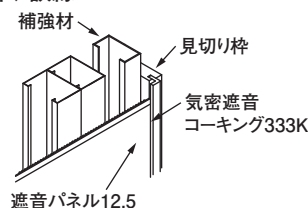
石膏ボード下地



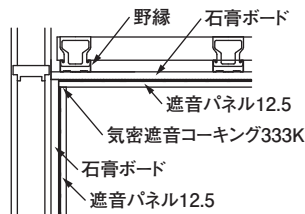
②出隅



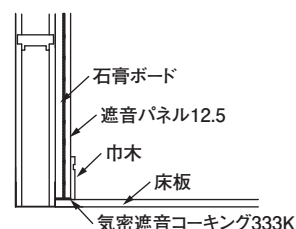
③開口部、額縁



④天井



⑤床



ユーザー登録サービス

このたびは DAIKEN 製品をお求めいただき誠にありがとうございます。
製品を末永く安全にご愛用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから <https://www.daiken.jp/user/>



ユーザー登録いただいた方には、
次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引
ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

製品の仕様や施工方法に関するお問い合わせは

お客様センター | 受付時間：平日 9:00~17:00



0120-787-505

(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)

大建工業株式会社

<https://www.daiken.jp/>

防音・音響仕様に関するお問い合わせは

サウンドセンター | 受付時間：平日 10:00~17:00

東京 TEL(03)6271-7785

大阪 TEL(06)6205-7245

(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)